

芙蓉

vol. 58

2017.10月 発行



社会福祉法人 芙蓉会

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地

TEL (0545) 52-0402 FAX (0545) 55-1119

<http://www.fuyoukai.org>

児童養護施設	ひまわり園	TEL.0545-52-0402
地域小規模児童養護施設	ひろみ	TEL.0545-22-1281
乳児院	恩賜記念みどり園	TEL.0545-53-5665
特別養護老人ホーム	みぎわ園	TEL.0545-55-1800
ショートステイ	みぎわ園	TEL.0545-55-1877
通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	TEL.0545-55-1800
通所介護	ふようデイサービスセンター	TEL.0545-52-1397
居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	TEL.0545-52-5500
地域包括支援センター	富士市吉原西部地域包括支援センター	TEL.0545-30-8324
在宅介護支援センター	みぎわ園	TEL.0545-55-1811
複合型サービス	みぎわの里	TEL.0545-30-7952

公 分 母

「戸巻俊一先生の思い出」

評議員 佐藤 昌之

戸巻俊一先生が先代から富士育児養老院の院長を引き継がれた頃、国内では軍国主義の風が吹き始めていました。お子さんとお年寄りの為、自転車で奔走する先生の姿に、応援される方々も増えていきました。然し、世の中は次第に戦時色が濃くなり、日本が参戦した翌年、父も徴兵され、家には祖父母と母が残りしました。食料が乏しくなっていく中、先生の施設でも、必要なものが不足しているとの祖母の話に、母が沼津の姉達に相談した処、品物を届けて呉れました。終戦の直後父が帰郷し、写真業を再開しました。戦後の日本の復興は凄まじく、特に工業製品は著しい進歩を遂げました。戸巻先生も愛用のカメラで、子供達の良い写真をいっぱい写されました。しかし、昭和31年の施設の火災で建物の他、カメラや写真、大事な記録等が消失してしまいました。失意の先生を見て、父がメーカーに事情を話した処、“どうぞお使い下さい”とメモ書きが入った新品のカメラが届きました。粋な計らいにびっくりしました。写真に関するも

う一つの記憶は、先生も会員のお一人だった“白鷺会”の事です。これは、旧店舗の二階で定期的で開催された、アマチュア写真家の同好会です。地元の方が多く、職業も様々、講師も当時“天皇家の専属カメラマン”であった熊谷辰男先生はじめ、多彩な講師に、会場も白熱しました。回を重ねる度に会員同士の交流も盛んになりました。戸巻先生の私欲が無く、相手の方を大切に思うお人柄に、多くの会員からの支援が有ったと聞いています。今でも記憶に残っている先生の好きな言葉は、“僕は子供の事になると、すごく欲張りになるんだ”と、“写真を撮っている時は心が休まる。どんなに辛く嫌な事が有っても、全てを忘れる”です。依田原にあった施設に比べ、今の施設の壮観さは比較になりません。しかし、芙美夫先生初め、職員の皆さんの心の底に流れている俊一先生の教えは、今でも不変だと思います。これからも芙蓉会が、益々内容を充実させて頂く事を希念して止みません。評議委員の一人として、微力を捧げます。

みまわ園

夏から初秋にかけての出来事です。

小規模特養1南ユニットです。初夏から改修工事が始まり、先日、1フロアから成るユニットが完成しました。

小規模特養の玄関である格子戸を抜けると、カウンター越しに広々としたパブリックスペースが広がります。工事中は不思議そうに眺めていた入居者様も、「広くなったね。」と嬉しそうな表情をされています。

今後は安心して、楽しめる場所作りを目指したいと思います。



8月25日に、
峰スエコ様がめでたく
“100歳”を迎えられ、当日は
沢山の方々に祝福され、
笑顔に溢れていました。

* ふようデイサービスセンター *

敬老会

今年の敬老会は、ボランティアさんに来てもらい、盛大に開催しました。
ボランティアさんは仮装し、歌って、踊って、その姿に利用者も引き込まれるように、歌って、踊っていました。
笑顔に溢れた敬老会になりました。



みなさん笑顔が
素敵ですね!!



* みぎわの里 *

今年も暑い夏がやってきました。
そんな暑い夏に負けないイベントを開催しました。

流しそうめんでは、目の前を流れるそうめんを逃すまいと、真剣でした。

スイカ割りでは、打ち寄せる波を感じながら「とりや〜!」と一撃!

かき氷では、頭をキーンとさせながら身体の芯から涼みました。
みなさん、元気いっぱい夏を乗り切ることができました。



* デイサービスセンターみぎわ園 *

さわやかな秋晴れの続く今日この頃。

9月20日は秋のお彼岸でおはぎを作りました。きなことあんこの二種類を作り皆で美味しくいただきました。

また、9月22日には敬老のお祝いをさせていただき、皆様素敵な笑顔で記念撮影をしました。



いつまでもお元気で



大地



今年の夏は陣馬の滝に行きました。あまりの水の冷たさにビックリ。それでも皆、果敢に水に入って楽しみました。マス釣りやマスつかみもし、焼いて食べ、自然の恵みを堪能しました。

銀河



夏の終わりに、皆で花火をしました。最後には全員で線香花火をしました。誰が一番長く持続させることができるのかで盛り上がりました。

けやき



お誕生日会の日のおやつは、ケーキです。夕食後、好みのケーキを選びます。皆で、おしゃべりをしながら楽しい時間を過ごします。

月に一度の楽しみです。

かえで



夏休みの終わりにみんなで花火をしました。幼児さんたちは初めての手持ち花火で少し怖がりながらも楽しく出来ました。

りんどう



伊豆アニマルキングダムに行きました。たくさん動物たちを見て、ふれ合って、楽しい思い出を作ることが出来ました。

さくら



キャンプでは楽しく水かけ合いをしました。本気でやっていた2人生活では見られない光景。

みどり園

【7月】

お楽しみ会では、色水遊びをしました。泡いっぱいプールに入ったり、不思議な感触のスライムに触れて遊びました。



七夕ゼリー
おいしいね!



【8月】



お楽しみ会では、スイカ割りをしました。目隠しをして、スイカめがけて「エイ!」と棒を振りました。みんなで力を合わせて割ったスイカ、甘くておいしいね! 会食は、BBQでした。



焼きそばやフランクフルトをお腹いっぱいになるまで食べました。



【9月】

防災訓練

9月1日に総合防災訓練を行いました。普段の避難訓練に加えテントの設営や炊き出しの訓練も行いました。子ども達の小さな命を守る身として、職員一人ひとりの防災意識を高めています。



ひろみ

ひまわり園では、毎年、富士登山に挑戦しており、夏休みの恒例の行事となっています。

今年はひろみの小学生の女の子も挑戦しました。残念ながら頂上までは行けず、途中で断念しましたが、普段見ている富士山とは違う姿が見ることが出来て、とても良い経験になったと思います。

一緒に登る職員も、自分との闘いです。毎年きつくなっているのを感じますが、子どもが頑張る姿には本当に励まされます。



2017 夏祭り



平成29年8月19日（土）に、ひまわり園グラウンドにおいて、『芙蓉会 夏祭り』が開催されました。当日は天気にも恵まれ、乳児からお年寄りまで、また利用者も職員も大いに熱くなった一日でした。



最初に、熊野太鼓の皆さんによる演奏で、迫力ある太鼓の音が会場一杯に響き渡り、毎年恒例となって祭りに勢いをつけ、「祭りが始まるぞー」という気分。大変ありがたく思います。

今年は新たに津軽三味線の演奏が入り、ズシツとした音とスピード感が、より祭りを熱く盛り上げてくれました。初めて参加して下さり、来年もまたこの演奏をして下さると嬉しく思います。

盆踊りは、皆さんの聞きなれた音頭で、サンバのリズムに乗り、輪になって踊りました。“夏祭り”には盆踊りが付き物ですね。夏の暑さを吹き飛ばすほどに、元気に踊れたと思います。



これも毎年恒例となっている、御神輿コンテストと大抽選会であります。各施設の御神輿作りは、さぞ大変だったと思います。子供たちに担いでもらいご披露の中、頑張った甲斐があったのではないのでしょうか。今年の順位は、優勝 みどり園、準優勝 ひまわり園、3位 みぎわ園です。みどり園の皆さんおめでとうございます。



今年も大成功に終わった夏祭りです。いろいろと協力して下さった皆様への感謝と来年への願いを伝えます。どうも有難うございました。



屋台には、「ギョウザピザ」なる新メニューも加わり、美味しくいただきました。

祝敬老 ～みんなに感謝～



平成29年9月16日(土)、みぎわ園3F地域交流室で、敬老会が開催されました。

今年はサブタイトルとして、「みんなに感謝」というテーマを持ち、各々がいろいろな“感謝”の気持ちを抱いての会となりました。個々に“感謝”の相手を思い、日頃からお世話になっている方達への気持ちが表情に表れて、とても和やかな雰囲気の中でプログラムが進行されました。

今年のお祝いは、“百寿”が1名、“米寿”が5名、“喜寿”が1名の皆様です。記念品が贈呈され、家族や職員からの心温まるメッセージをいただきました。最高齢として103歳のおばあちゃんが、入居者の代表として記念品を受け、しっかりとした挨拶を頂き、皆、心癒されたのではないのでしょうか。

今年の子員の余興は、“富士サンバ”の披露。黄色いはっぴを纏い、元気よくステップを踏み、感謝の気持ちを込めて踊りました。踊り手の上手、下手にかかわらず精一杯汗をかいての演舞でした。それが、面白く、おかしく見えて笑ってくれたなら、職員も満足でした。

次に、毎年恒例の皆さんでの楽しい食事会。普段は入居者様と、なかなか一緒に食事をする機会がないご家族もいらしたと思います。食事介助をしてくださり、また語らいながら食事を楽しんだり、日頃の感謝の気持ちを込めながら、食事の時間を過ごされました。

今年は会場の飾り付けも落ち着いた感じに仕上げ、本当に和やかな雰囲気の中で開催することができました。ご家族からも、「良い会でしたね。」の言葉をいただき、入居者様には、これからも元気に長生きしていただきたいと思います。



【静岡県乳児院協議会養育研修会】

平成29年9月5日、(株)ゆう地域支援事業團 発達支援コンサルタント 代表取締役 町村純子氏をお招きし、「正しい発達を見極める～子どものサインを見逃さないで～」を研修テーマに講演会を行いました。

大人側からみた育てにくさの視点ではなく、子ども側にたった視点での育ちにくさが生活のしにくさ生きにくさに繋がっていく事を学び、口腔機能の発達と“食べる”という事を、実際に道具を使って体験させて頂きました。

普段介助される子ども達の気持ちを感じ取ることができ、とても勉強になりました。

早速、学んだことを養育の現場に活かしていきたいと思っています。



ありがとう

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。お礼を申し上げますとともに、ここに紹介させていただきます。(敬称略)

相原元一、(有)アダモ、秋山文男、青野之映(福聚禅院)、(株)アオノ、石川恵子、伊藤優斗、伊藤会計事務所 伊藤亮亮
池田行男、池田ミツヨ、伊奈秀雄、井上建設(株)、植村敏明、圓妙寺、NPO法人NGO21フクふらっとホーム
沖本洋子・富夫、小川昭司、小穴菅登、加藤卓宏、養田美奈子、甘清堂 鍋島圭司、勝又洋子、梶本直正
勝又長見、京角里子、慶昌院、コンビネクスト(株)、小長谷恒弘、サンコー防災(株)、白井ひろみ、志藤好彦
渋谷美友貴、杉山美佐子、須藤和夫、杉山富栄、鈴木重勝(ダイエー工業)、鈴木武子、田中直人・ゆかり
(株)大松園、土屋医院 土屋厚子、伝心寺、戸巻紀美子、納得住宅工房株式会社 代表取締役社長 久保 淳
長橋 忍、仲神たか江、内藤順敬、内藤恵美子、日本レコード協会、肉の栗精、(株)Net、はなまる薬局、原睦雄
パークレイズ`銀行 福田京子、(株)日立製作所中部支社「親切会中部支部」、富士防犯協会、古藤美津子
富士吉原ライオンズクラブ、深澤良子、(株)富士ホンダ、藤田幸江、深澤良子、本多良和(静岡労務経営研究所)
町井さち子、松井喜好・とも子、松野精肉店、松本芳泰、松本玲子、増田武男、美濃部みどり、望月瑠美子
ヤマグチ電機(株)、山田静枝、吉原緑ヶ丘町内会、林正寺、渡辺建設工業(株) 渡辺善信、渡辺 孝、渡邊みつ子
渡辺隆夫、渡井公平

(H29.6.16~9.10)

寄付のお願い

いつも社会福祉法人芙蓉会にご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

芙蓉会は、1903年に「隣人愛」を精神として創設者であります渡辺代吉氏により、芙蓉会の前身であります「富士育児院」を創設いたしました。その後、地域社会のニーズと共にあゆみながら乳幼児、児童養護施設、老人施設等をもって応えて参りました。

芙蓉会は、皆様方のご支援に支えられながら今日を迎えております。一人ひとりの想いのこもったご寄付は、社会福祉事業を推進していく上での大きな支えとなっております。年間を通して寄付金をお受けしておりますので、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

振込先

銀行名 静岡銀行 吉原北支店
預金種目 普通預金
口座番号 0817169
口座名義 社会福祉法人芙蓉会 理事長 戸巻芙美夫
シャカイフクシホウジンフヨウカイ
リジチョウ トマキフミオ

後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費を送金いただき、心より感謝申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけますよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

年間会費 } 1□ 1,000円 会社 }
個人会費 } 1□ 3,000円 団体会員 }

振込先(郵便局振替口座)

・口座番号 00880-0-2423 ・口座名称 芙蓉会后援会

何□でも
結構です

他の金融機関からのお振込を受ける際にご指定いただく口座情報は、右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちよ銀行
店名 O八九店
預金種目 当座
口座番号 0002423
口座名義 フヨウカイコウエンカイ

ひまわり園より

毎日朝早くから幼稚園に通っている子どもたちに、厨房の方が作ってくれている素敵なお弁当を今回ご紹介させていただきます。

子どもはもちろん、職員も毎日、子どもたちのお弁当箱を開けるのがとても楽しみです。素敵なお弁当を作ってくださいありがとうございます。



編集後記

10月の第2月曜日は『体育の日』の祝日です。昭和39年の東京オリンピックの開会式を記念して昭和41年に制定されたものです。それ以前は、10月の第1土曜日が『スポーツの日』として位置づけられていたそうです。平成12年より、10月の第2月曜日に法改正されました。体育の日は“運動をしましょう”という日です。皆さん、大いに体を動かし、良い汗をかきましょう。